



# NEWS

1998.11.20 (平成10年11月20日)

発行：財団法人 骨髄移植推進財団

発行責任者：小池欣一(理事長)

編集責任者：清水 透(普及広報委員長)

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-13-12新宿ISビル8F

TEL 03-3355-5041 FAX 03-3355-5090

<http://www.jmdp.or.jp>



デート中、ドナー登録したカップル。東京会場で

## 願いは

全国一斉街頭キャンペーン10月4日実施

# ドナー登録者

1500人が参加、全国100箇所で大展開

# 30万人!

特集

座談

## 命をみつめて

骨髄移植をとおして  
見えてくる命の意味

ドナー登録者10万人達成記者会見



日本骨髄バンクのドナー登録者数は平成10年8月13日、有効現在数100,042人に達しました。骨髄バンク事業にご協力、ご支援いただいた厚生省、日本赤十字社・各血液センター、各都道府県・保健所、市町村、医療機関・関係者の方々、全国各地のボランティアの方々、そして何よりもドナー登録いただいた方々の善意に心から感謝いたします。

### CONTENTS

【願いはドナー登録者30万人】

全国一斉街頭キャンペーン .....2. 3. 4. 5

【無菌病棟24時】

扉の向こうの命の闘い .....6. 7

【特集 座談・命をみつめて】

骨髄移植をとおして見えてくる

命の意味 .....8. 9. 10. 11. 12

たくさんのご支援ありがとうございます .....13

DATA REPORT .....14. 15

INFORMATION .....16



# 北海道・東北 関東・甲信越

## 「詳しい話を聞きたい」 勉強会に飛び入り参加も...

市内中心部のデパート前での呼びかけは、小雨模様で早めの切り上げ。でも、足を止めて説明に耳を傾ける人も多く、20代の女性4人はその日の午後に関かれた定例勉強会にも、飛び入り参加してくださいました。勉強会のお話は、調整医師でドナー体験者でもある釧路労災病院の宮城拓人医師。10/9~10/15開催の「MAMO遺作展」の好評を受けて、中学校移動展を目下検討中。

帯広市



誰でも参加OK・定例勉強会



## 全国一斉街頭キャンペーン

帯広市

# 全国1500人のエネルギー

## 大成功！年追うごとに 関心度の深まりを実感

一番手は早朝6時起きで福島市、いわき市、会津若松市、白河市の4駅頭でチラシ配り、ポスター貼りの後、キャンペーン・キャラバンはそろいのジャンパー、ノボりで三々五々中央会場へ。そのラジオ中継が効を奏してか、1000人を超える人出。メインイベント・出発式で200羽のハトを放つてのハーレー・ダビッドソン10台による市内パレードは道行く人を楽しませました。

郡山市



「福島県ハーレー会・郡山支部」による市内パレード

## 願いは ドナー登録者30万人

ドナー登録10万人達成に感謝しつつ、一層のドナー登録者拡大をめざして全国100カ所以上、1500人を超える方々が文字どおり「願いを一つ」にしての活躍、本当にご苦労様でした。これにあわせ、全国4カ所で実施された「休日ドナー登録」では、東京177人、大阪77人、秋田6人、福島15人、合わせて275人もの方々が登録してくださいました。心より感謝し、各地での当日の様様や日ごろの活動の様子を紹介いたします。

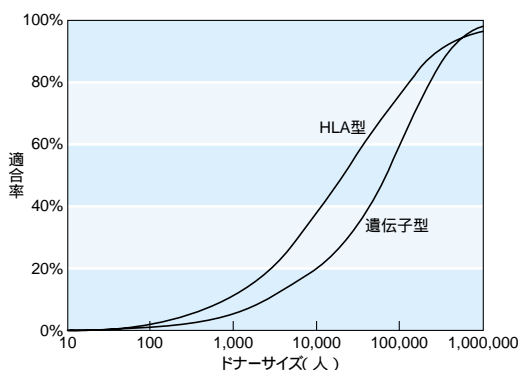
紙面の都合上、取材箇所は随意にピックアップしました

## なぜドナー登録者が30万人必要なのか

HLA各座(A座、B座、DR座)の抗原の種類が多く、さらにその組み合わせである各個人のパターンは、極めて多様であることが知られています。但し、各々の民族で各々のHLAの特徴があり、多くの民族が離合集散を繰り返した歴史を持つ欧米諸国などに比べ、島国という地理的要因が幸いして、日本はその種類が少ない方であると言われています。非血縁者間のHLA適合確率をアメリカと比較すると、日本がおおよそ10倍以上高く、目標とすべきドナー登録者数もアメリカの1/10以下と設定されました。ちなみに、HLAが民族の起源をあらわす遺伝情報であることから、東アジア諸国の各民族集団のHLAを調べ、日本人のルーツを探る研究も行われています。

骨髄バンク設立当時、日本人のHLA型(血清学)の分布から適合率が約80%~90%を得るためには、ドナー登録者数は10万人が必要と推定されました。その後、骨髄バンクを介した移植例の解析から、DNA(遺伝子)レベルまで適合した場合、移植成績が良好であることが判り、DNAレベル(遺伝子)で約80%の患者さんに適合するドナー登録者を見出すためには、約30万人程度の登録者が必要とされました。

### 日本人における推計HLA適合率



演奏・松戸高校の小泉先生と生徒たち

**北海道** <参加ボランティア団体>

北海道骨髄バンク推進協会 TEL 011-210-6552  
 北海道骨髄バンク推進協会旭川支部 TEL 0116-33-3121  
 北海道骨髄バンク推進協会北見支部 TEL 0157-68-1001  
 釧路骨髄バンク推進協会 TEL 0154-41-7292  
 北海道骨髄バンク推進協会帯広支部 TEL 0155-23-1511  
 苫小牧骨髄バンク推進協会 TEL 0144-75-7661  
 江別骨髄バンクを応援する会 TEL 011-387-1284  
 函館骨髄バンク推進協議会 TEL 0138-26-5558

**東北**

青森県骨髄バンク推進協議会 TEL 0177-74-1221  
 秋田県骨髄提供者を募る会 TEL 0184-24-0770  
 岩手県骨髄バンク推進協議会 TEL 0196-22-6539  
 骨髄バンクを支援する南岩手の会 TEL 0191-26-4850  
 宮城骨髄バンク登録推進協議会 TEL 022-211-8381  
 宮城骨髄バンク登録推進協議会石巻支部 TEL 0225-22-0478  
 宮城骨髄バンク登録推進協議会古川支部 TEL 0229-23-4455  
 骨髄バンクを支援するやまがたの会庄内支部 TEL 0234-24-9499  
 骨髄バンクを支援するやまがたの会 TEL 0236-32-7016  
 福島県骨髄バンク推進連絡協議会 TEL 0246-36-8343  
 福島県骨髄バンク推進連絡協議会東北支部 TEL 0245-58-4040  
 福島県骨髄バンク推進連絡協議会郡山支部 TEL 0249-44-5762  
 福島県骨髄バンク推進連絡協議会会津支部 TEL 0242-27-7028  
 福島県骨髄バンク推進連絡協議会県南支部 TEL 0247-36-4646

**関東**

茨城骨髄バンクを広める会 TEL 0297-66-7422  
 大田市骨髄バンク登録推進協議会 TEL 0287-23-8704  
 とちぎ骨髄バンクを広める会 TEL 028-624-9903  
 とちぎ骨髄バンクを広める会足利事務局 TEL 0284-21-1828

群馬県骨髄バンク推進連絡協議会 TEL 027-224-6618  
 埼玉骨髄バンク推進連絡会 TEL 0480-21-6622  
 埼玉骨髄バンク推進連絡会東北支部 TEL 0485-54-6317  
 埼玉骨髄バンク推進連絡会川越・鶴ヶ島支部 TEL 0492-71-2677  
 MahoNET-21骨髄バンクを支える大学市民ネットワーク TEL 0424-22-0423  
 千葉骨髄バンク推進連絡会 TEL 0473-46-8633  
 全国骨髄バンク推進連絡協議会 TEL 03-3356-8217  
 公的骨髄バンクを支援する東京の会 TEL 03-3354-6377  
 HLA事務局 TEL 03-3791-1551  
 骨髄バンクを支える友の会 TEL 03-3967-0633  
 日本つばさ協会 TEL 03-3207-8503  
 広げよう骨髄移植推進友の会 TEL 03-3753-9557(平日9:00以降)  
 神奈川骨髄移植を考える会 TEL 0463-21-0010  
 神奈川骨髄移植を考える会厚木支部 TEL 0462-47-4358  
 神奈川骨髄移植を考える会川崎支部 TEL 044-945-1396  
 再生つばさの会(再生不良性貧血の会) TEL 44-222-1550

**甲信越**

山梨県骨髄バンクを推進する会 TEL 0552-23-1481  
 つばさの会 TEL 0268-88-2998  
 にいがた・骨髄バンクを育てる会 TEL 025-233-5963



来場者は千羽鶴を折ったり、メッセージを書いたり

**訪れた人たちの感動が  
次の活動のエネルギー**

「全国一斉...」への意気込みに勢いをつけてくれたのが9/25~9/29に全国ボランティアフェスティバル山形の一環として開催された「MAMOのメッセージ他展」会場を訪れた人たちの反応。白血病で亡くなった17歳の少年の生への想いを込めた「青空と点滴一滴見比べて、大地を踏みし自分を思う」他、パネルに描かれた一字一句に涙し、「頑張っ...」に励まされました。

山形市

**日本**



県内各所から大勢の来場者。登録申込みハガキに記入してくれる人も

**市町村の行事協賛で  
40000枚のチラシ配布予定**

8/1~10/18の79日間、延べ500人が参加して県立鳥屋野潟公園でキャンペーンをしました。全国都市緑化フェア開催中の園内は150haの敷地内に遊園地や植物園、大温室など行楽施設、コンサートやショーなどイベント企画も満載で、10月4日も親子づれなど人出は5000人を超えました。以降12月6日まで、市町村のお祭りや小、中、高校の文化祭など48カ所を回る予定。

新潟市

新潟市

山形市



郡山市

**「ドナー登録デート」  
なんてオシャレ!**

大谷貴子さんの司会で各界の代表が挨拶の後、清水透財団普及広報委員長の開催宣言でスタート。ライオンズクラブのメンバーが着ぐるみで愛敬を振りまき、親子づれに人気でした。登録会場では、前もって予約のあった申込者の他に、たまたまデート中のカップルが「前から登録しようと思ってた」と、ビデオを見た後採血、登録して仲良くドナーカードを手にニコリ...

東京都

デート中、大事な時間をさいてドナー登録



東京

**病と闘う胸にとどけ  
やさしい笛の音と歌声**

当日、JR駅前配布したチラシは2000枚。その倍以上は枚数が欲しかったという。街行く人は関心を寄せてくれました。これもまた、すっかり欠かせない行事になったのは7月26日に千葉こども病院で開催の「ふれあいコンサート」。県立松戸高校の先生・生徒によるフルート、オカリナ演奏と歌声に大喜びの子供たち。録音してもらって、準無菌室で楽しんだ患者さんも...

千葉市

**大学祭回りも3年目  
自然な形で草の根運動**

10月4日於JR川崎駅のキャンペーンを盛況のうちに終えて、バンク推進月間の12月まで日程は目白押し。特に11月は洗足学園大学、専修大学、聖マリアンナ医科大学などの学園祭にブースを出しての活動が中心。3年目ともなると顔なじみも。おでんやだんごの模擬店前で話し込んだり、シンポジウムのアトラクションに出演依頼したり、自然と草の根運動につながります。

川崎市

川崎市  
千葉市



大学祭回りもすっかり恒例に



笑顔で



重そうな買い物袋。  
でも、ちゃんとチラシは受け取ってくれました



# 東海・北陸・近畿 中国・四国 九州・沖縄

## 潮風に吹かれながら 地元の人たちと温かい交流

目の前は海。奥能登国定公園の海岸線沿いのショッピングセンター前で、潮風に吹かれながらのキャンペーンでした。県衛生課、保健所の職員やボランティアに混じって、県立宇出津高校JRC・3年生の有志、バンド「ラストチャイルド」のメンバー、鶴川中学校ボランティア部員のさしたすチラシを「ありがとう、必ず読むからなあ」と地元の人たちは温かく接してくれました。

能都町

### 東海・北陸 <参加ボランティア団体>

富山県骨髄バンクを広める会 TEL 0766-52-4823  
骨髄献血「はとの会」北陸骨髄バンク推進連絡協議会 TEL 0762-68-9686  
福井骨髄バンク・サポーターの会 TEL 0776-33-0480  
骨髄献血「チャンス！」TEL 0770-72-5037

岐阜骨髄献血希望者を募る会 TEL 0584-91-4998  
静岡骨髄バンクを推進する会 TEL 054-271-8480  
骨髄バンクを支援する愛知の会 TEL 052-323-9199

ちなみに16、26、36、46、56位は地元・高木造園さん提供の花鉢物が賞品



出雲市

能都町



大阪市

名古屋市

## 地元企業を巻き込んで ドナー休暇制導入のお願い

用意した1500枚のチラシは1時間ほどで底をつき、手応え十分。けれどその日は、翌10月5日朝8時スタートのチャリティーゴルフ大会に備えて、打ち上げはなし。県内の企業関係者など74人の参加プレイヤーは、OBだったリショートホールをワンオンできなくてペナルティー募金をしたりしながら、笑顔でホールアウト。ドナー休暇制の導入が期待できそうです。

静岡市

静岡市

## Jリーグ・セレッソ大阪 力強いバンクサポーター

JR大阪駅東口には、日赤から応援のバスが出る、着ぐるみも出るなどにぎやかに展開。6000枚のチラシが足りなくて、Jリーグ・セレッソ大阪制作のステッカー7000枚も大放し。セレッソといえば9月15日から長居サッカー場・ホームゲームで、チラシの配布、バンクコーナーの設置、大型ビジョンや場内DJでの紹介と呼びかけなどを開始。バンクの力強いサポーター?です。

大阪府



長居スタジアム入口のバンクコーナー

## 高校生、学園祭で 「骨髄バンク」テーマに

明治創業、松坂屋本店前の街頭キャンペーンと同じ10月4日。県立同朋高校の生徒有志が学園祭のテーマに「骨髄バンク」を選び、チラシを配ったり、説明パネルを展示したり、奮闘してくれました。愛知県にバンク運動が始まって10年、ドナー登録者10万人を記念して10月10日には「映画『金色のクジラ』&ミニライブ」を開催。出演は地元で人気上昇中のpeekAboo。

名古屋市

### 近畿 <参加ボランティア団体>

勇気の会(三重県骨髄バンク推進連絡協議会 四日市支部) TEL 0593-26-4373  
勇気の会(三重県骨髄バンク推進連絡協議会) TEL 059-226-8406  
勇気の会(三重県骨髄バンク推進連絡協議会 富田支部) TEL 0735-32-3700  
和歌山血液疾患患者家族の会「ひこばえ」TEL 0734-92-2777  
関西骨髄バンク推進協議会 TEL 06-977-2123  
滋賀骨髄献血の和を広げる会 TEL 0748-83-0259  
骨髄献血の和を広げる会 TEL 0773-27-7693  
京都骨髄ドナーを募る会 TEL 075-231-1351  
なかよし会 TEL 075-622-4879  
大阪骨髄献血の和を広げる会 TEL 06-349-2002  
骨髄バンクを応援するさかい TEL 0722-73-0992  
神戸骨髄献血の和を広げる会 TEL 078-742-3546  
姫路地区骨髄バンク推進センター TEL 0792-98-9446  
奈良骨髄献血の和を広げる会 TEL 07443-2-5011  
和歌山骨髄献血の和を広げる会 TEL 0734-51-9528  
MahoNET-21骨髄バンクを支える大学市民ネットワーク京都 TEL 075-312-3388

様々な分野から骨髄バンクの普及について、力強いご支援をいただいています。

# BOX チャリテイ

## 月刊誌「極真魂」にチャンスの内容掲載

### 国際空手道連盟極真会館



空手道の修行をとおして国際的文化交流、青少年育成、社会福祉をめざす「国際空手道連盟極真会館」では、3年前（西田幸夫代表）より月刊誌「極真魂」にチャンスの内容を紹介。全日本・全関東空手道選手権大会などでは、バンク普及や募金活動の場を提供いただくなど、継続的に協力いただいています。西田前代表から「命を大切にすることは空手の神髄でもあります。これからもできる範囲で協力いたします」とのメッセージをいただきました。

## ロックオペラ「ハムレット」公演幕間にドナー登録の呼びかけ



去る5月29日～6月7日・於東京、6月14日・於大阪、ロックバンド「PENICILLIN」によるロックオペラ「ハムレット」が上演されました。ロビーには募金箱が置かれ幕間にhideのバンドのリードギターで本舞台の音楽監督のKIYOSHI（自身も登録者）が「僕もドナー登録しました。hideの心を引き継ごう」と骨髄バンクへの理解を呼びかけました。

## 映画「レインメーカー」特別試写会 会場ロビーに募金箱設置



去る6月16日東京・丸の内ピカデリーで骨髄バンク支援チャリテイーとして映画「レインメーカー」の試写会が読売新聞社主催で開催されました。試写後募金箱に小銭入れを逆さまにして募金していく若者の姿も...

## AC・CAMPAIGN 「二十歳の登録」に決定

本年度も、公共広告機構（AC）のご協力により、骨髄バンクキャンペーン第5弾「二十歳の登録」がスタートします。若い世代の方々に、骨髄バンクに興味をもっていただければと思います。



## 中国・四国 <参加ボランティア団体>

- 岡山骨髄バンクを支援する会 TEL 086-267-2474
- ひろしま骨髄バンク支援連絡会 TEL 082-504-4362
- 骨髄バンクを支援する山口の会 TEL 0836-32-4417
- 骨髄バンクを支援する山口の会下関支部 TEL 0832-52-2112
- 骨髄バンクを支援する山口の会山口支部 TEL 0839-22-2264
- 骨髄バンクを支援する山口の会周南支部 TEL 0833-44-1096
- 骨髄バンクを支援する山口の会宇部支部 TEL 0836-51-7200
- しまね骨髄バンクを支援する会 TEL 0853-22-3700
- しまねまごころバンク TEL 0853-22-2556
- 鳥取県骨髄バンクを支援する会 TEL 0857-53-0802
- 高知県骨髄バンク推進協議会 TEL 0888-23-2035
- 香川県骨髄バンクをすすめる会 TEL 0877-62-2111
- 愛媛「骨髄バンク」を支援する会 TEL 089-978-5179
- MahoNET-21骨髄バンクを支える大学市民ネットワーク愛媛大学支部 TEL 089-927-9231

## 行事を重ねると登録状況に成果を実感

この地にボランティア団体結成からちょうど1年。成果が県の登録状況に少しずつ現れ始めています。10月4日・出雲市内のキャンペーンでも「登録は、どげやったら、えかいね」若者が質問してくれます。10、11日の商工会議所ゆめフェスタ、15日ライオンズクラブ講演会、31日地区6 J C 経済文化交流会、11月2日映画「友情」上映会と行事を重ねるごとに、手応えはざっしり...

出雲市

ことあるごとに呼びかけ。定例会のあとモショッピングセンター前でチラシ配り



大分市

## 小学生の配るチラシ 道行く人もついニコニコ

10月11日実施の市内中央商店街でのキャンペーンには、23日から「骨髄バンク」をテーマに学園祭を計画している日本文理大学の学生が20人、PRをかねて参加。チラシ配りにはボランティア家族の小学生、高校生も手伝ってくれました。中でも小学2年生がチラシをさし出すと、受け取る側もついニコニコ。地元出身の富永一郎氏のイラスト入りチラシも配りました。

大分市



時々はしゃいだり、退屈しのぎもしながら、小学生も最後までお手伝い

## 九州・沖縄 <参加ボランティア団体>

- 九州骨髄バンク推進連絡会議 TEL 092-733-9373
- 九州骨髄バンク推進連絡会議佐賀支部 TEL 0952-30-2864
- 九州骨髄バンク推進連絡会議長崎支部 TEL 0957-24-1388
- 九州骨髄バンク推進連絡会議熊本支部 TEL 096-358-5842
- 九州骨髄バンク推進連絡会議大分支部 TEL 0975-45-2157
- 九州骨髄バンク推進連絡会議宮崎支部 TEL 0983-32-2449
- 九州骨髄バンク推進連絡会議鹿児島支部 TEL 0992-24-7436
- (かごしま骨髄バンク推進連絡会議)
- 九州骨髄バンク推進連絡会議沖縄支部 TEL 098-866-0881



とある病院。一般病棟とは一線を画した奥深くに無菌病棟はある。  
そのまた奥、扉の向こうの完全無菌病棟。

骨髄移植を受けるため、前処置(多量の抗ガン剤投与や放射線照射)によって免疫機能が極度に低下した患者さんにとって無菌室は移植された骨髄が正しく機能し始めるまで細菌感染から身を守ってくれるなくてはならない治療施設なのである。

月 日 1室には骨髄移植を受けて16日目の13歳男子、もう1室には14日目の8歳男子が入室している。午後3時半すぎには一人の入室があり夕方には移植が1件予定されている。

無菌室の1日。移植患者さんと医療スタッフとの命の闘いの24時である。



# 扉の向こうの命の闘い

無菌室24時

月 日

取材 小玉徹子

## 起床 検温・内服

弱から強に設定された空気清浄機の送風音が高まる。移植14日目、16日目いづれの患者さんにとっても、GVHDが起きて、つらい時期、少しまどろんでは、苦しさで目覚める1日の、それでも始まりの合図のようだ。

**Key Word** GVHD(移植片対宿主病) 移植した骨髄が患者の組織を異物とみなし攻撃する免疫反応

## 朝食

食事は無菌食が準備される。アルミ箔で3重にホイルされた状態で入口Aから運びこまれ最初の1枚が外され、バスボックスに入れられる前に次の1枚が、前室で最後の1枚が外されて、室内でようやく中身が見えるようになる。患者さんの状態や年齢に応じたメニューが考えられている。

**Key Word** バスボックス(PB) 無菌環境保持を目的として内部・外部からの物品の搬入・搬出のためのボックスが設置されている。食事や薬品、私物等の搬入はここを通過する

缶ジュース、缶詰、ペットボトルのミネラルウォーターなどは家族から差し入れしてもらえない。ただし、国産のみ、外国産は不可

8:30



24時間体制でのケアを必要とする無菌病棟の一区切りのひととき。前日からの夜勤のスタッフと日勤のスタッフの交替時間だ。5分さみでタイムアップが動き始める。

**Key Word** 無菌服 病棟へは更衣室Aで専用のスリッパにはき替え、無菌服・キャップ・マスクをつけ、手洗い・消毒の上入室する。さらに完全無菌棟へ入るナースやドクターは更衣室Bで足キャップをつけ、もう一度スリッパをはき替え、手洗い・消毒をする。室内では要コム手袋。

## 検温・回診

必要に応じて1日数回、担当医が回診する。8歳の男の子は、CVカテーテル挿入部がたれたため、入れなおしている。消毒・ガーゼ交換の途中で吐いてしまった。あとで皮膚科と小児科、精神科医の回診もあつた。厳しい治療の中、死に直面している患者さんには、精神的サポートも重要になる。

**Key Word** CVカテーテル 口内炎や下痢・嘔吐により長期間経口摂取が不可能になることが多いため、あらかじめカテーテルが挿入される。挿入部から皮下トンネルを通過して、上大静脈から直接右心房につながっている。毎日の採血や輸血、輸薬はこのカテーテルで、患者さんにとっての命綱

## シャワー

1日1回シャワー(無菌温水)を浴びて、バジマヤ下着も取り替える。体調が良ければ家族に届けてもらった、使い慣れたポディソープで洗髪もできる。もちろん滅菌処理後無菌病棟専用の容器に詰め替えられている。治療のため脱毛してしまつたことを前もって知らされているので、たいがいの患者さんは髪を適当な長さにと短くして入室する。

## 昼食

## 面会

起きている間中「痛いよう、お母さんに会いたいよう」と泣いていた男の子。簡易無菌服・キャップ・マスク姿のお母さんとガラス越し、インターフォン越しの面会、うれしさ余ってわがままも言ってみたり。



バジマヤ下着、おもちゃや本、筆記用具など、差し入れはすべて決まった日に熱消毒されるので、熱に弱いものは不可

14:00

### 内服・ネブライザー

のどの粘膜がただれ、つばを飲み込むのも痛い状態でも、薬はきちんと飲む。吐いてしまつと、飲みなおさなければならぬ。内服前後・食後・嘔吐後にはイソジンでうがい。吸入（ネブライザー）も1日3回、つらくても指示どおり。抵抗力が極度に落ちていくと、普通なら共存できる常在菌（人間に常についている菌）でも感染症の原因になったりする。

### 検温

### 入室

25 - 28 に保たれた室内。治療器具以外にテレビやビデオ、冷蔵庫などがそろえられている。電話機は病院外部へもかけられる。面会廊下に面した窓のブラインドは内側から電動で開閉



3日に分け、6回目的放射線治療を終えた患者さんは、無菌服を付けてAをぬけると薬浴室へ。咽頭・手指・肛門の細菌検査を受けたあと、皮膚についている細菌を落とすためハイアミン（消毒液）の風呂に入る。薬浴室を出る時に着たバスローブは前室で脱いで、室内でバジャマに着替える。通常、入室と同時に前処置が始まる。移植後、造血機能が働き、白血球（好中球）数5000をめぐりに一般病棟へ移れるまで、この部屋を出ることはない。  
Key World 薬浴室 患者さんが使ったあと、清掃・消毒が済むと入口はじつかりとテープで目張りされる。

18:00

### 夕食

### 移植開始

午後3時ごろ採取病院から到着し、必要な成分に分離処理された骨髓液が運ばれてくる。32歳・男性の患者さん、口元をキュッとひきしめ、視線は輸液バッグからチューブに落ちる骨髓液と医師やナースの顔とを行ったり来たり。「ありがとございます」をくり返す声がわずかに響くのを隠しきれない。20分後、一人になってバジャマの袖で顔をこする姿がナースステーションのモニターに映しだされていた。



骨髓液を病室へ運ぶ担当医師

### ネブライザー・内服

### 移植終了

点滴が落下し終わると、生理食塩水で輸液バッグを洗い、そのまま全部輸注してしまう。1滴の骨髓液には数10万個の造血細胞が含まれている。だいたい1滴なのだ。

### 検温

### 消灯

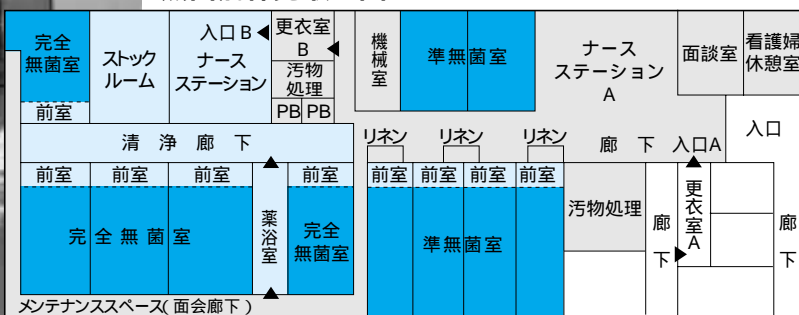
消灯後も、泣いている男の子の相手をしたり、発熱が続いている13歳の男の子を見回ったり、もちろん移植直後の患者さんはきめ細かい観察が必要。眠らない無菌室の夜は更けていく。どんなに長い夜でも、やがて朝が来ることを信じて...

当日は準無菌室、無菌室から7名の入室と4名の退室が予定されている。



半透明、ピーチ色した骨髓液のバッグ。採取時1060ccが、分離処理後260ccに

### 無菌病棟見取り図



完全無菌室 / クラス100 準無菌室 / ベッドの上のみクラス100、室内はクラス10,000

無菌室の清浄度は、0.5ミクロン以上の粒子が1立法フィート(1m=3.28084f)中に何個浮遊しているかで、米国防空宇宙局(NASA)の基準により3つのクラスに区別される。クラス100(完全無菌)/落下菌不可 病室 クラス10,000(無菌)/時として1ヶ 病室以外の病棟内 クラス100,000(準無菌)/少々の落下菌あり 汚物室、メンテナンススペースなど 常に病室全体に水平または垂直層流の清浄空気が流れ、前室へ出ていくクロスフロー方式で無菌状態が保たれている。

# WE ARE ALL HAPPY

いろいろあったけどいろいろあったから「今」がある  
あたりまえの暮らしの中の  
骨髄移植・提供経験者  
ドナー登録者18人の  
Happy Talk



記野淳子 (16歳) 高校1年生  
97年移植 福岡県  
友だちと9時10時のTVドラマ「RZYやGRAYの話」をしている時が一番楽しい。1年間休んだけど、卒業後は看護学校へ…。



広井 謙 (42歳) 公務員  
97年提供 新潟県  
「まず当たらない」と思っていた。本当に適合するんですね。あと8年、「もう一度」の期待も。

## 座談 命をみつめて

骨髄移植をとおして見えてくる命の意味



上) 左から梅田さん、油野さん、大竹さん、康原さん  
下) 左から大川さん、西原さん

[出席者] 敬称略(五十音順)  
油野千里  
梅田正造  
大川はるみ  
大竹 文  
西原真弓  
康原龍次郎  
清水 透 司会

司会 清水 透  
財団普及広報委員長



骨髄バンクという同じ場を共有する骨髄提供者・移植経験者の皆さんにそれぞれの体験や想いをとおして「命」について語っていただきました。語らぬのテーブルは、いつしか「骨髄移植」のみならず、人と人とのふれあいの大切さや、さらに広く社会を考えるものになりました。

### 移植によって 血液型が変わった どうなるの家系

司会 ここにお集まりの皆さんはドナー、患者さんと立場は違いますが、数万分の1という低い確率にもかかわらず、適合者を見い出されたわけです。その感想からお聞きしましょう。

大竹 私の場合は適合者が複数いたんですが、3人目、4人目がだめと言われた時は5人目もだめかと、さすがに落ち込んだかな。

私は移植によってB型になったんです。両親と姉がいるんですけど皆んなO型なんです。O型の家にB型は生まれません(笑)。私の身体の中はもう大竹家の人間ではなくて、家系図からいってドナーの人の家系

に近くなるのかなと。西原 私にとって移植は23年の人生で最大のイベントだったなという感じでした。終わった時に提供したドナーさんは今どうなっているんだろうと心配しました。

### カッコいい人かな 私のドナー なんて考えたりして

油野 ドナーは見つからないだろうなと思っていました。宝くじは当たらないし(笑)、病気が当たっちゃったんですけど(笑)。最初のドナ

ー候補が断わってきた時は、ジェットコースターで上まで昇ってやったあと思っていたのにガッツと下がった感じ。もしかしたら私のたった一人のドナーだったかも知れないと思うとショックで、それを2度経験しているの、半年後ドナーが見つかった時には本当に嬉しかったです。カッコいい男の人かなと考えたりして(笑)。

見たことのない方が私に危険をおかして勇気を与えること、合ったのは偶然なのだろうか、どこかできつとつながっているに違いないと本当に不思議な感じでした。





梶越梢恵 (19歳) 歯科助手

95年移植 埼玉県

自転車に乗った。スケートも普通に育ててくれた母に感謝病氣と闘っている人たち「自分を信じて、頑張る！」



山本久夫 (49歳) 高等学校教諭

97年提供 愛知県

いろいろな人のお話でトライアスロン世界大会に2回出場何とか、感謝の気持ちを社会に表現したかったです。



名川和志 (34歳) 会社員

95年移植 兵庫県

7歳から病氣といっしょに育ってきました。想像を超えて元氣になって、今のほうが普通なんだとつくづく思う。



石崎三子エ (52歳) 公務員

98年提供 広島県

適合通知は51歳の誕生日プレゼントのようでした。患者さんの頑張りのおかげで、人生の大きな証ができました。



無理をせず、自分のできる範囲でマスコミ業界人として

## 大竹文一

(40歳) 東京在住 マスコミ関係  
92年慢性骨髄性白血病発症  
94年骨髄移植を受ける

影響力を生かして理解を広げていこうと...

## 提供した相手が2人目の子供のように思えて

梅田 現在移植例が1700件近いということは、提供された方も同じ数だけいらっしやるということですよ。今の患者さんのお話を聞いた上で、提供された時の思いは。

梅田 ずっと仕事人間できて、過労で体調をくずした頃、母がクモ膜下出血で倒れて翌日亡くなってしまったんです。人の命というのは意外にはかないと感じました。それなら、何か人のためになるようなことをしたいと思っていたら、たまたま知人が骨髄バンクの活動をしていたので、一緒に活動するようになりました。必然的にドナー登録をしました。提供した相手はお子さんだと聞きました。私は子供がひとりなので、その坊やちゃん？が2人目の子供のよくな気がしています。元気でいてほしいというも思っています。司会 ご自分が適合者だと分かった時にはどんな気持ちでしたか？梅田 責任感ですね。自分だけの命

ではないという。前置置を始めた後に私が事故にでも遭ったら患者さんの命が危なくなるわけですから。

この世の中に私と全く同じ遺伝子レベルの人がいるんだと非常に不思議だったですね。

大川 私の患者さんは、今高校1年の男の子と聞いているので、弟ができたという感じ。どなたかの命を助けて差し上げるといふより、誰かと



## 体なんやろ生きてると

いうことは

康原 今から16年前に兄がクモ膜下出血で倒れて、意識が戻らずに4年

私が数万人に一人というマッチングをしてしまつ、赤い糸で結ばれているという気持ちでした。

もとはといえば命は一つなんですからそれぞれの文化を認める

## 康原龍次郎

(37歳) 大阪府在住 知的障害者通所厚生施設  
92年ドナー登録  
97年骨髄提供

そのきつかけになるのがバンク運動でしょうね

移植された方はもしかしたら、という怖さがあったのでは。

西原 移植の日が近づくにつれて、もしかしたら死ぬかもしれないというところが頭の片隅にありました。移植して元氣になった人のお見舞いに励まされました。主治医には一番い

半植物状態だったんです。兄は動かないけど生きたがっている、人が生きるということはどういうことなんだろう、とずいぶん考えさせられたんです。ちょうど新聞が何かで骨髄バンクのことを知って、その是非がより患者さんが助かる道がそれしかないのなら必要やと思えました。司会 韓国国籍でいらして、お父様の世代から我々には理解できない社会的な問題、差別問題などを抱えて生きてこられて、日本人に提供することに抵抗はなかったですか？

康原 小さい頃から数しれず差別を受けてきて、はっきり言って日本人で嫌いだっただけ、兄がそういう状態になることで、「一人の人間」という考え方が出来るようになつた。同じ人間や思つたら、全く抵抗なかったです。

いコンディションだから、8割方は大丈夫、あとの2割は生きようとする意気込みが必要と言われました。油野 私は子供が小学校1年生の時発症しているんですけど、ある日、「ママ、僕が6年生になるまで生きてるの？」と聞いてきた。その言葉



北川尚仁 (41歳) 僧侶  
93年登録 島根県

人は命の危機に直面した時、無条件の愛を知るといいます。見知らぬ患者さんのために祈りを捧げましょう。世の中が温かくなります。 合掌



藁谷貴弘 (20歳) 高校2年生  
95年移植 福島県

中学の卒業式は入院中だった。今度が出る。夢は看護士になること。中学時代、授業サボったりして、もったいない。



内田佳子 (37歳) 大学助教  
98年提供 北海道

後悔するのは好きない。心配しながら同意した母の内に「その命を思いやる気持ち」をみる思いでした。



山崎揚久 (31歳) 旅館経営  
94年移植 茨城県

格闘の末、300キロ近いマグロを釣る。お客さんが「旨い！」。自分の元気が心から嬉しい瞬間ですね。



## 自分と同じ遺伝子レベルの人がこの世に存在するという不思議

### 梅田正造

(47歳) 千葉県在住 会社員  
92年ドナー登録  
95年骨髄提供

一人の命は独りのものじゃない

## 亡くなった人 遺された人をきくと忘れない

油野 両方わかる。私はインターネッツのハンドルネームをリングダにしているんですが。移植病院がいつぱいで移植ができない患者さんが「リングダ困っちゃうな」とつぶやいたんです。移植できないまま亡くなった彼のことを忘れてはいけなと思うし、そういう方の家族に接すると私

だけごめんなさいという気持ちにもなります。でも今闘病している方には私の元気な姿を見せて、だからあなたも移植をして元気になるんだと話したい。それで生きる気合いを入れてもらいたい。ドナーになってくれるかもしれない人、ドナーを待っている人、患者・家族の方にも気合いを入れてもらえるかなと。今日のテーマは気合い？(笑)。

て頑張っている人、いろいろいますね。どうしなればいけないということではないですよ。大竹 患者であるというだけで皆さんが特別扱いをしてくれる。それは私にとつて大変居心地がいいんです。が、苦しんだのは患者本人だけではない。それを考えると患者であるということだけでチャホヤされていいのかという自問自答があります。司会 患者さんとしていろいろ苦しまれてきたと思うんですが、マイナスばかりじゃなくてプラスもあったらうと思えますが。西原 病気になる前までは現代っ子で、自分がよければそれでいい、まわりのことなんてどうでもいい、そんな考えだったんです。見ず知らずの人から命をもらったことで命の尊さも教えてもらったし、それをきっかけにいろいろな人と知り合うこともできたんです。病気になるって不幸だと思ったことはないです。お陰で



## 僕が6年生になるまで生きてるの？

### そう言った子供の言葉が

## 油野千里

(34歳) 富山県在住  
92年慢性骨髄性白血病発症  
95年骨髄移植を受ける

私に生きる決意をさせてくれました

皆さん一人一人の気持ちを考えることができないようになりました。油野 私と同じなんですけど、でもできれば、病気にはなりたくなかつ

た。司会 それはそつだ(笑)。油野 でも病気になったことは不運ではあったけれど、不幸ではなかつ

た。司会 そつ、不幸と不運とは違うんですよね。油野 普通に生きていて、たまたま

がものすごく強く残っていて、移植をして生きようと思ったんです。主治医は「気合いを入れて来るな、ふにやふにやと来い」(笑)と言っています。なるがままに、気持ちが悪くなったり、吐いたり下したり、良くなったり悪くなったりしながらきたんです。西原 私の先生は、気合い一本ですね(笑)。気持ち悪くなくても気合いで治せて(笑)。司会 大竹さんは、やはり気合い？大竹 人から見るとちよつと(笑)。自分は助かってドナーさんにも感謝しているし、毎日本当に楽しくて充実しているんですけど。入院中、大部屋で若い人が多かったです。20代でそういう病気になるって、すごく可哀想だと思ったし、亡くなってしまった人のことを考えると生き延びられて嬉しいという気持ちをどうしても封印してしまうところがある。西原 私はこんなに元気になったんだと呼びかけて、もっとドナーも増やしたいし、病気に前向きになってくれる人が増えてくれればいいと思っ

ているんですよ。

た。

た。





福嶋晃子(27歳)町役場臨時職員

95年移植 栃木県

バジャマは夜寝る時に着て、マスクは風邪ひいた時、たまに流行の服を着て、ちょっとお化粧して、毎日 シアワセ。



仲村 浩(24歳)会社員

97年提供 沖縄県

世の中の役に立つことって、身近にあるんですね。「自分で何?」なんて迷ってないで、自信を持ってと決めました。



坂本博昭(26歳)放射線技師

92年登録 鳥取県

救急の仕事の場では生き死にが日常。「命」の重みを再認識する、私にとっての「バンク」活動の意味です。



村地浩美(31歳)会社員

93年移植 岐阜県

会社の同僚や学生時代の仲間との飲み会、刺身も平気で食べて、ほろ酔いになったりして、「元気がなくなった」って...

病気が一緒にいるという感覚で今までできた。病気になって、運動しなければ出会えなかった人とも交流ができるようになって、様々なことがプラスになったといえると思います。

## た くさんの人と 知り合えて ひきだしがまた一つ

司会 提供された方は、その後ボランティア活動をしたり、いろんな協力をいただいているわけですが、提供の意味は何だったとお考えになりますか。

梅田 一つはいいことをやったんだなという気持ち。自分をほめてあげたいと言った方がおられましたけれども。北海道から沖縄の人まで知り合えた。インターネットで油野さんとも。会社だけだったからこそこの世界を知らなかったでしょう。



大川 今までの日々の生活は仕事、主人との生活、近所づきあいに限られていた。それがバンクっていう、もう一つのひきだしが増えて、一生に一度のいい体験をさせていただきました。個人的な話ですが、「願いは...30万人キャンペーン」のチラシにイラストを描かせていただきました。こういう機会を与えてくださった患者さんに感謝の気持ちでいっぱいです。



## 新しい弟に少しでもいい骨髓液をと レバーをたくさん食べました 大川はるみ

(36歳)埼玉県在住 イラストレーター  
92年ドナー登録  
96年骨髓提供

ただ、そのおかげで  
太っちゃいました

を骨折して手術中に死んでしまった。麻酔で、私の妻は看護婦なので、全身麻酔の危険性は聞いていました。だから妻に、もし帰ってきいへんかったらこれだけはやってなあと遺言書を書きました。その辺の覚悟、準備心を確認できた喜びがあります。それから、やはりいろんな人とお話ができて、勉強になりました。



イラスト 大川はるみ

司会 提供直前に、麻酔事故に遭った方がいて、それで達観できるというのは...ドナー側にもそういう危険性があり、お互いにある危険性を感じながら、それでも命と関わりたという...。司会が涙ぐんでどうするんだ(笑)。

## 食事、入浴 普通の暮らしに なぜか感動

大川 実際に採取するまで、本当に一人の命を預かっているわけですよね。あのO157事件が日本を騒がせていた頃で、街中のスーパーからレバーがなくなっていました。

た。遠くの肉屋さんまで一所懸命自転車をこいでレバーを買いに行きました。少しでも弟?にいい骨髓液をあげたいと思って。ただ、太りました(笑)。  
司会 ドナーさん、患者さん、どっちがどっちにということじゃなくて、やっぱりお互いにある気さくという関係だろうという気がしますね。  
他に病気になったり、提供して初めてわかったことという。  
大竹 ちょうど1年、春夏秋冬を感じずに入院していたので、退院した





黒田修一（40歳）板前

97年提供 兵庫県

10月はアオリイカ、11月のカニ。食材の中に季節を感じ、ふと患者さんを思い浮かべたりして...



菊田としえ（27歳）公務員

95年移植 宮城県

再発したとしても「闘う時間を与えられて幸せ」。ドナー色の液体が私を強くしました。



小西 薫（22歳）会社員

97年提供 神奈川県

入院初体験で健康の意味を再認識「他人の身になる」って自分のためですよ。



西村好弘（25歳）フリーター

96年移植 岐阜県

この4月に大学を卒業。せっかく元気になれたんだから、将来のこと、真剣に考えたい。

時に、風の匂いとか色とか...ああ何かすごくいい人になっちゃったみたい(笑)って。食事をしていたり、お風呂に入っている瞬間なども、もしかしたらこういうことをしていなかったかも知れないと思うと、すごく感動しました。

## 必要とされている 元気になれる

司会 提供者も入院の経験がなければ、病院ってこんなところかと、感じたことはあったと思うんですが。

梅田 私が入ったのは6人部屋で、重症の方がたくさんいたんです。お隣にいた人は肝臓癌で、自分でもう助からないと言っていました。夜中に苦しまれるのを見ていて、健康の大切さを痛感したり、親身にケアしている看護婦さんには、人間と人間のふれあいを非常に強く感じました。

油野 主人が三交替勤務なので、入院当時小学校3年生、4年生の子供だけで夜を過ごすことがあったんです。風邪をひいて、上の子が夜中に吐いてしまった。弟をむりやり起こして二人で汚物を片付けたと聞いた時に、何で私は病院にいるんだろう、今すぐにも飛んで帰りたいと思いました。そういうことがあったので、退院できて、家に帰って子供にご飯を作って学校へ出して、そして帰ってきた時におかえりと言ってやれるのがものすごく嬉しかったです。司会 そういって話、弱いんだ(笑)。

自分が頼られている、必要とされていると思うと何故か元気になる、勇気づけられる、ということですね。西原 誰でもできる仕事なのに、私でないと、言ってくれて。気をつけてくれるのがわかるんです。でも、自分が必要とされていると思ったら、早く元気になるうって気持ちになりますね。

司会 最後に、自分の体験をどう伝えていくか、社会に問いかけるかという点を。

梅田 ボランティアは自分のためにやっていると思っています。人のためにと思うと負担になって、時間的な制約をひしひしと感じてたぶん続けられない。何か一つやって自己満足して、また何かやる、そういうふうにバンク運動を続けて行きたい。大竹 姉はチラシ配りなど、基本的な活動をしています。私にはとて



国籍ということにもなるんでしょうが、困っている人が少なくなればいいと本当に思いました。仕事仲間や家族、知り合いに理解してほしいと訴えたいですね。

西原 今日ここに参加させてもらっ

も...。私は無理をせず、自分のできる範囲のことをやるうと思っています。仕事がマスコミ業界なので、影響力を生かそうと思っています。司会 西原さんは気合いです?(笑)。西原 ボランティアって何だろうって皆んなでよく言うんです。実はよくわからない。ただやりたいからやっている、やらされているわけじゃないんです。

## 国籍を超えた バンク運動に なっしてほしい

油野 骨髄マジックと言っているんですが、バンク運動に足を踏み入れると、やめようと思っても逃れられない(笑)。やらなくちゃというのが心の中にあって、一方で忘れない、あの時手放したものを全部取り戻し

まわりのことなんてどうでもいい  
現代っ子だったんです

## 西原真弓

(23歳)静岡県在住 カイロマラテック施術  
94年慢性骨髄性白血病発症  
95年骨髄移植を受ける

私にとって病気は  
人生にプラスでした

て、改めてたった一人じゃ生きていけないんだなということが本当によくわかりました。

司会 バンクの移植が始まって間もない頃のドナー登録者数は約17000人。現在の10万人とは隔世の感

たいという自分もいるんです。疲れたらちよっと休息をとってまた続けていく、ライフワークみたいな形で続けていきたいと思うんです。

康原 国籍を超えた運動になると思います。差別はどうしたらなくなるかという、その人の文化を認めることから始まると思います。そのきっかけになるのがこのバンク運動であればいい。HLAの型によって、モンゴル系、系とか、人類史的な流れがわかると聞いています。もとはといえば、「一つ」命なんです。自分たちの文化を認めることで差別がなくなると思っています。

大川 私が入院した時おばあちゃんたちの6人部屋だったんですが、血液の病気、膝のお皿を割って歩けなくなった方、腎臓の悪い方もみんな困っていました。病気が怪我の程度とか、年齢とか、突き詰めていけば

があります。皆さんの話から、移植が普通にあり得る医療システムになりつつあるのを感じます。本日は「命」を見つめ直す場を持つことができ、本当にありがとございます。

## たくさんのご支援ありがとうございます。

骨髓バンクニュース第12号（本年6月発行）にて、骨髓バンクの財政状況解説とともに募金のお願いをさせていただきました。ドナー登録者の方々にまでご寄付をお願いすることについては私ども財団内部でも、様々な議論がありました。昨今の我国の経済、とりわけ国の財政状況からは、残念ながら骨髓バンクに対する国庫補助は極めて難しい状況が続くと考えられます。経費の節減に懸命の努力を行っておりますが、このままでは患者さんの負担金の値上げを考えなくてはならない状況になっています。そこで、これまで骨髓バンクを支えていただいている皆様に支援の輪を広げていただきたいと考えております。あくまでも任意の募金のお願いです。今後、毎回のニュースに郵便振替用紙を同封させていただきますが、どうかご理解を賜りますよう心からお願いいたします。

前回ニュースで募金のお願いをしたところ、本年6月から8月までの3ヵ月間の募金額（賛助会費を含む）は、約3,700万円もの多額に達しました。ちなみに昨年同期間は約2,000万円でしたので、約1,700万円（件数では約2,100件増）の大幅な増加となっています。こんなにも大勢の方々からご支援いただき大きな感動を覚えております。紙面を借りて皆様に心からの感謝を申し上げます。

## 皆様のご寄付はこうに 生かされています。

例えば1万円あれば

- ・パンフレット400部が印刷できます。
- ・リーフレット1500枚が印刷できます。
- ・ポスター150枚が印刷できます。

### 普及啓発・ドナー募集のために

・これまでのドナ-登録者は年平均1万5千人。ドナ-登録者募集のための普及啓発費も年平均1億5千万円。つまり、新たなドナ-登録者を募集するには一人あたり約1万円かかっていることとなりますが、この普及啓発費用の2/3は寄付金で支えられています。

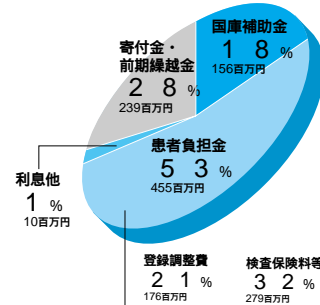
### 患者さんの負担金援助のために

・ドナ-候補者の方の三次検査から実際に骨髓提供までは幾度もの検査や手続きが必要です。そのための交通費は一人あたり平均2万円かかっています。原資は寄付金をもとにお支払いしています。

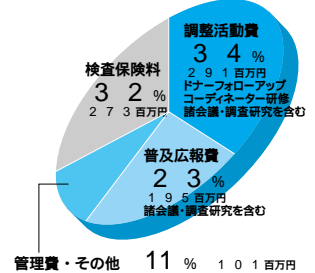
・患者さんが登録され移植まで進むには、一人平均50万円~65万円の検査料・負担金が必要です。経済的に困難な方々には、これらの費用は減額・免除していますが、その原資は寄付金です。最近では年間約1,000万円となっており、毎年増えています。

### 平成10年度収入・支出予算

<収入> 860百万円



<支出> 860百万円



## 募金のお願い

骨髓バンク事業は、多くの皆様のご寄付に支えられています

## MESSAGE

募金とともに寄せられた  
メッセージの一部をご紹介します。

- ・ドナー登録10万人、移植1500例達成、おめでとございます。少しずつ前進していて、うれしいです。
- ・このお金は叔父が日満州で戦後を迎えシベリアに抑留され、その地で亡くなった特別甲慰金の一部を寄付させていただきます。命を大切に！
- ・骨髓提供させていただき大いなる感動を覚えました。
- ・今年、新社会人になりましたので、ささやかな私の気持ちです。
- ・職場でカンバ袋を回して集めました。少額ですが送らせていただきます。
- ・息子の願いは叶わず逝ってしまいましたが、同じ病気で頑張っておいでの方々のために寄付いたします。
- ・ドナ-登録して4年が経過。心も身体も万全で準備OK！です。些少ですが寄付いたします。

- ・患者さんが負担されている三次検査費用も無料にできるといいですね！
- ・ドナ-登録の年齢制限までもうあと5年となりました。もう1度あの感動を味わうチャンスがあるかどうか…。
- ・先日、映画「友情」を見ました。小中高校生もたくさん来ていました。あの子どもたちがじっくり考えてくれるといいですね。
- ・諸事情により、登録を取り消しますが、賛助会員として応援します。
- ・hideさんの遺志を継ぐため、少しずつですが寄付させていただきます。
- ・横浜駅周辺でドナ-登録できる場所ができませんか？できれば月1度でもよいから土日にも！少しでも理解が広まりますように！
- ・ドナ-登録して数年経ちますが、なかなか適合連絡がなくニュースで提供した人の話を読んで、早くしたいという気持ちを強くしています。



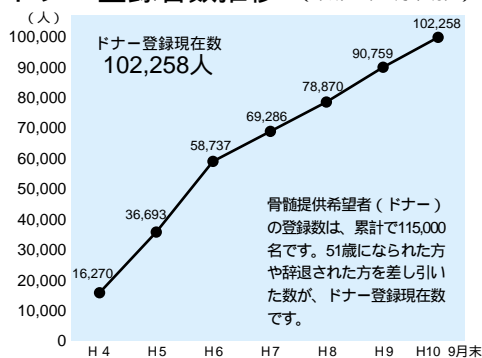
日本骨髄バンクは、平成4年1月のドナー登録開始以来、多くの皆様方のご尽力により、平成10年8月13日、6年8ヵ月で当初目標のドナー登録者数10万人に達し、骨髄バンクを介した移植数も平成10年9月末には1697例（米国、台湾との提携による32例を含む）になりました。ご提供いただいたドナーの皆様には心から感謝申し上げます。現在までの軌跡とともに現況をご報告いたします。

## ドナー登録者10万人の軌跡

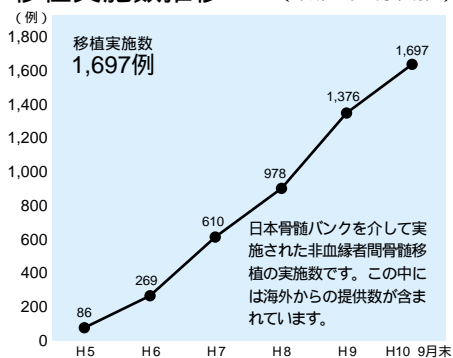
設立当初は、5年間で10万人を目途としていましたが、平成7年からドナー登録者の伸びが鈍り、達成が遅れました。当初は、ドナー登録者数が少なく患者さんとのHLA適合率も3割強でしたが、ドナー登録数の増加に伴い、平成10年9月末現在適合率は約8割になりました。しかし、患者さんの容体の変化やドナーの健康上の理由などで実際に骨髄提供を受ける事ができた患者さんは全体の3割にも満たないのが現実です。移植を待つ

ている患者さん1650人（平成10年9月末現在）のうち約500人の方はドナー一人も見つかっていないのです。（一般的なタイプと合にくいHLAタイプがあるため）骨髄バンクでは、平成10年4月に、新たな目標としてドナー登録数30万人をめざし、ドナー登録手続きの簡素化 登録環境の整備 コーディネート期間の短縮をさらに進めるなどの取り組みをすすめています。

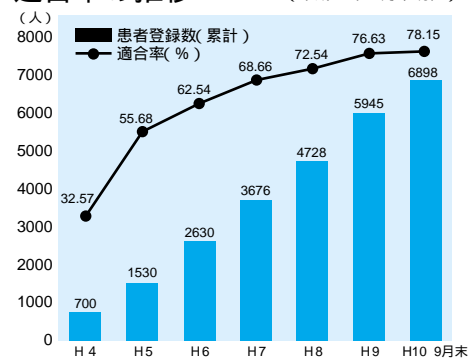
ドナー登録者数推移 (平成10年9月末現在)



移植実施数推移 (平成10年9月末現在)



適合率の推移 (平成10年9月末現在)

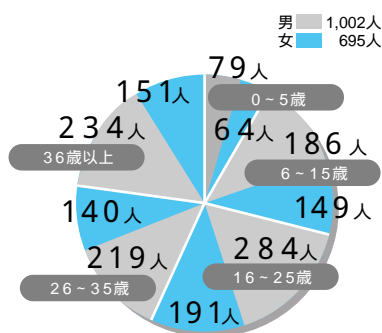


## 非血縁者間骨髄移植の状況 1697例

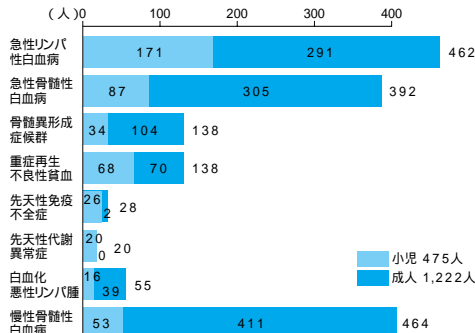
(平成10年9月末現在)

### 移植患者の状況

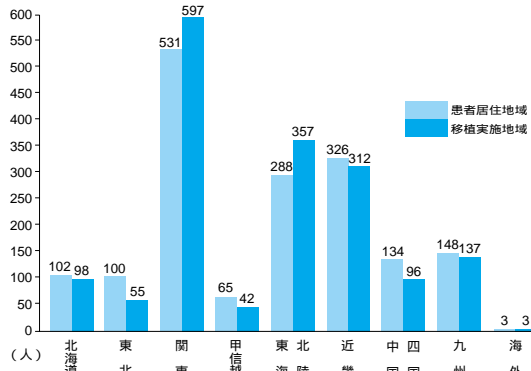
移植患者年齢・男女別



移植患者疾患別

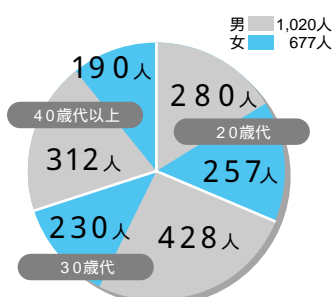


移植患者居住地および移植実施施設所在地別

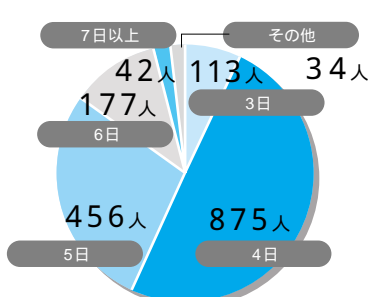


### 提供者の状況

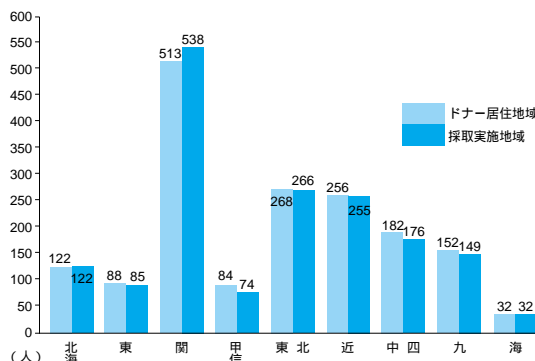
骨髄提供者年齢・男女別



骨髄提供者の入院日数



骨髄提供者居住地および採取実施施設所在地別





## TOPICS SCIENCE

**臍帯血移植って何？**  
 最近の研究により、胎盤や臍帯（へその緒）に含まれている「臍帯血」には骨髄液と同様に血液を造り出す細胞「造血幹細胞」が多く含まれることがわかり、新たな「造血幹細胞移植」の方法として注目されています。臍帯血バンクは臍帯血を冷凍保存し提供するシステムです。

**臍帯血バンクの利点と問題点**  
 臍帯血移植は骨髄移植と比較して、次の様な特長を有しています。  
 「利点」  
 HLA型が完全に一致（6座）していないくても移植が可能。

骨髄バンクと臍帯血バンク、双方の利点・問題点を補いながら白血病患者さんに移植のチャンスを広げるため、「今後も骨髄バンクのドナー登録数の拡大は必要なのです。」

「問題点」  
 採取できる臍帯血量が限られるので、体重の軽い小児患者が中心になる。  
 患者さんの再発率や長期的生存率については、まだ、良く分かっていない。  
 一定数（2万検体）以上の臍帯血を採取・保管する必要がある。  
 全国規模の臍帯血バンクの設立運営には、多額の費用が新たに必要とされる。

**臍帯血バンクって何？**  
 最近の研究により、胎盤や臍帯（へその緒）に含まれている「臍帯血」には骨髄液と同様に血液を造り出す細胞「造血幹細胞」が多く含まれることがわかり、新たな「造血幹細胞移植」の方法として注目されています。臍帯血バンクは臍帯血を冷凍保存し提供するシステムです。

**臍帯血ってどのようにつくられるの？**  
 通常これまで胎盤と臍帯は、分娩終了後に廃棄されてきました。臍帯血採取は、分娩後廃棄される前に、臍帯の血管に針を刺して臍帯血を採取します。提供されるドナー（妊婦さん）はもちろん、赤ちゃんとにも全く肉体的負担はなく、痛みや苦痛を感じる事はありません。

適合した場合、直ちに提供でき、コーディネート期間が不要。  
 ドナーとなられる方（母子とも）に肉体的負担がない。  
 「問題点」  
 採取できる臍帯血量が限られるので、体重の軽い小児患者が中心になる。  
 患者さんの再発率や長期的生存率については、まだ、良く分かっていない。  
 一定数（2万検体）以上の臍帯血を採取・保管する必要がある。  
 全国規模の臍帯血バンクの設立運営には、多額の費用が新たに必要とされる。

### 臍帯血バンクって何？

植と同様に患者さんに移植する方法が臍帯血移植です。

### 患者・ドナーのコーディネート状況

平成10年9月末現在

ドナー登録者数 102,258人 <small>(2次検査ドナー数 90,492人)</small>	患者登録数 6,898人 <small>(患者登録現在数 1,580人)</small>
--	--

### HLA適合検索

HLA適合ドナー数 23,431人	HLA適合患者数 5,391人
----------------------	--------------------

<コーディネート(1)>

3次検査ドナー数 8,139人	3次検査患者数 3,539人
--------------------	-------------------

<コーディネート(2)>

最終同意・移植日程調整	2,030組
-------------	--------

<コーディネート(3)>

骨髄提供・移植実施数	1,697例
------------	--------

<フォローアップ>

注1 ドナー登録数は、年齢超過や登録辞退者等を除いた登録者現在数 注2 患者登録数は、登録開始からの累計数。患者登録現在数は、移植完了者、登録取消者を除いた登録者現在数 注3 HLA適合者数は、HLA-A・B・DR座が一致した累計数 注4 3次検査数は、コーディネート(1)が終了し採血検査した累計数 注5 最終同意数は、ドナーとその家族からの提供同意書が確認され、採取・移植日程の調整に入った、ドナー・患者の組合せ累計数 注6 骨髄提供・移植実施数以外の各段階の数字は、コーディネートが中止となった例数を含みます

## INFORMATION

### ドナーの方にC型肝炎が発症した経過報告について

本年3月に骨髄提供されたドナーの方にC型肝炎が発症したことは、前号ニュースで報告いたしました。ドナーの方は、治療が効を奏してC型肝炎ウイルスは消失して肝炎症状もなくなり、すでに職場復帰され日常生活も普通の生活に戻られています。今後、肝炎ウイルスが完全に無くなる事が期待されます。なお、移植患者さんには現在まで肝炎は発症していません。

C型肝炎がなぜ発症したのか、肝炎ウイルスが何時、どのような経路から感染したのかを解明するため、当財団は当該採取病院の協力を得つつ外部の第三者専門家（ウイルス肝炎及び感染症の専門家）にも参加を願って、現地合同調査等を行いました。本年10月末現在、未だに結論が出ておりませんが、現在、遺伝子解析手法を用いて原因究明に向けて努力を続けております。近日中ご報告できると思っています。

# INFORMATION

ドナー登録者で51歳になられたり、何らかの理由でドナー登録を取り消される方で「骨髄バンクニュース」の送付を引き続き希望される方は、財団事務局までご連絡ください。

## 映画「友情 friendship」がビデオになりました

CNNニュースで報道された実話をもとに、映画「友情」がビデオ化されました。東京に転校してきた、白血病の少女あゆみ(14歳)が、周囲の人々の温かな愛につつまれ、クラスメイトとの友情を育てていく物語です。多くの教育関係者の方々にご支持いただいております。レンタルビデオショップで取り扱い中。



## HOT news

### 高校英語教科書に「骨髄バンク」が

来年度からの高校2年生用の英語教科書や副教材として「骨髄バンク関連記事」が相次いで掲載されます。多くの高等学校で採用され、骨髄バンクに関する理解を深める機会となることが期待されます。

- ・NEW HORIZON : English Writing (東京書籍)「A Gift of Life」骨髄バンクを紹介。巻末にQ & A掲載。
- ・NEW STREAM (増進堂)「The Legacy of Brave Woman」白血病と闘った清水真帆さんの生き方と骨髄バンクを紹介しています。
- ・副教材 / Love Makes The World Go Round (山口書店)



ドナー登録者目標数10万人を平成10年8月13日に達成し、更なる目標・ドナー登録者数30万人をめざして12月の骨髄バンク推進月間に「全国大会」を開催します。どなたでも参加できます。多くの方のご来場をお待ちしております。(参加無料)

ご参加  
ください

## 骨髄バンク推進全国大会 98

1998年12月19日(土) 17:00~19:30

会場: 名古屋国際会議場「白鳥ホール」

愛知県名古屋市中区熱田西町1-1

(地下鉄名城線・日比野駅1番出口より徒歩5分)

主催: (財)骨髄移植推進財団・愛知県

共催: 名古屋市・骨髄バンクを  
支援する愛知の会

[お問合せは財団まで]

TEL 03-3355-5041



97全国大会

### 開催されました



北海道・東北地区骨髄バンク推進連絡会議  
九州・沖縄地区骨髄バンク推進連絡会議

7月3日に「北海道・東北地区骨髄バンク推進連絡会議」が札幌市で、10月2日に「九州・沖縄地区骨髄バンク推進連絡会議」が大分市で開催され、各地での骨髄バンク事業の推進、ドナー登録者拡大の具体策等について、率直・活発な意見交換が行われました。

## 第5回コーディネーター養成研修会開催のお知らせ

骨髄移植推進財団では、平成11年6月頃より「第5回コーディネーター養成研修会」を開催いたします。現在、全国各地でコーディネーターが活動しておりますが、地域によっては、まだ不足しております。

そこで若干名の受講者を募集することになりました。詳細は開催要項をご覧ください。

開催要項を希望の方は、

コーディネーター養成研修会資料希望 住所 氏名 電話番号  
を明記の上、〒160 0022 東京都新宿区新宿2-13-12新宿ISビル8F  
(財)骨髄移植推進財団 コーディネーター養成研修会担当宛にはがきでご請求ください。

開催要項は現在作成中ですので、準備ができ次第お送りします。

お電話によるお問合せは、ご遠慮くださいますよう、お願い申し上げます。

ドナー登録数が当初目標の10万人になりました。でもまだまだ、ドナー登録数が足りません。10月4日の「願いは...30万人」キャンペーンでの皆様の活動が実り多いものであったことを確信し、感謝致します。今回のバンクニュースは、いままでにない取引量であり、「命」を中心テーマにおき、ボランティアの方々、ドナー、患者さん、患者さんを支える医療スタッフと一連の流れをたどりながら、骨髄バンクの原点をもういちどみつめたいと思いをいたしました。今回の取材に協力いただいた多くの方々から感謝申し上げます。そして、これからも共にがんばりたいと思います。

### 編集後記



### サポーター募集

骨髄バンクの機能を本格的に発揮させるには、多くの資金が必要です。骨髄バンクのサポーターや賛助会員として、善意のドナーと骨髄バンクを支えてくださるよう呼びかけをしています。個人、企業、グループで骨髄バンクを応援してください。お振込み先は下記の通りです。

サポーター1口 1,000円(何口でも)  
賛助会員 年 100,000円(法人団体)  
10,000円(個人)  
郵便振替口座番号 00130-2-609313

本紙は、日本赤十字社のご協力により、すべてのドナー登録者の方に送付しております。送付を希望されない方や、住所、氏名の変更のあった方は、登録先の骨髄データセンターへお知らせください。

日本小型自動車振興会から補助今年度も、普及啓発ポスター、パンフレット、リーフレットは「オートレース公益資金」の補助により発行しています。

ご協力いただいています  
ニフティサーブ GO MARROW  
ピープル GO MARROW  
PC-VAN JMARROW

お問合せ・資料請求  
日本骨髄バンク(JMDP)



0120-445-445

ホームページアドレス  
<http://www.jmdp.or.jp>